

希望の鐘

第214号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

文責：校長 佐々木

有意義な年末年始を！～2学期終業式から～

<生徒意見発表(抜粋)>

1年 ○○○○ さん

僕は1学年を、常に周りのことに気を配り、自分で行動する集団にしたいと思っています。そのために頑張りたいことが二つあります。

一つ目は後期学年プログラム委員としての活動です。学プロの活動は、みんなをまとめたり、学年がよい集団になっていくための企画を考えたりすることです。ですが僕は、他の人たちにまかせっきりにする部分がありました。3学期は熱意をもって、自分から動き、他の学プロの人たちの負担を減らしていきたいです。そして協力して、みんながレベルアップできる企画を作っていきたいです。

二つ目は、希望式を成功させることです。希望式は1年生だけで作り上げる行事です。一人一人役割をもっていますが、自由に声を掛け合えるような雰囲気を作っていきたいです。

3学期は、中学校一年生の締めくくりなので、自分やクラスの課題をみんなと一緒に超えていけるように頑張ります。

2年 ○○○○ さん

いよいよ最後の学期、3学期が始まりました。2年生の一番の目標は、立志式を成功させることです。2学期までを振り返ってみると、三大多行事を通して学級や学年のきずなを深め、みんなでやり遂げることの喜びや達成感を知りました。学習面でも、提出物への意識や学び方が変化してきたと思います。さらに成長するために必要なことは、「積極性」と「自らの意見をもつこと」だと思います。3年生に進級して学校の顔となるためには、自分から動く力が必要だと思います。これらを目標に3学期頑張っていきたいです。そして、その集大成となる立志式を必ず成功させたいです。

そのために僕が頑張りたいことは二つあります。一つ目は「計画を立てて実行すること」です。見通しをもってしっかり実行していきたいです。二つ目は「声かけ」です。立志式に向けて集団としてもっと成長するために声をかけて、個人としても集団としても成長する3学期にしていきたいです。

3年 ○○○○ さん

受験生にとって忙しく短かったように感じた冬休みが終わり、きょうから3学期が始まりました。

我々3年生にとって3学期は、受験勉強が終盤に差し掛かる時期です。とても辛い時期になると思います。しかし、だからこそ、受験勉強や面接練習が竜頭蛇尾(※意味 はじめだけ勢いが良く終わりはその勢いがなくなること)に終わってしまわないように、最後まで気を引き締めてがんばりたいです。

どの教科も正確かつ素早く解くためには、毎日の勉強に欠かさず取り組むことが大切だと思っています。もちろん、一筋縄ではいかず(※意味 ふつうのやりかたではとうていうまくいかない)、困難に直面するすると思いますが、不撓不屈(※意味 意志が強く困難にあってもひるまないこと)の精神で成し遂げたいです。

2か月後には卒業式があります。有終の美を飾れるような生活を3学期も送っていきます。

校長式辞から

令和5年は「卯年」ウサギ年。ウサギは跳ねることから、「飛躍」「成長」の年といわれる。

昨年はウクライナでの戦争や物価高など暗い話題が多かったので、今年は明るい方に「成長」していくといいなと願う。

ところで、皆さんが成長するためには、いったい誰が頑張ればよいのだろう。

友達や先生方、保護者の方は成長の「手助け」はできるけれど、最後の最後に自分を引っ張り上げるのは、「自分」にしかできない。

「自分にそんな力はない。」「そんな頑張りは必要ない」と思っているかもしれないが、頑張れるときに頑張らないと、頑張りを忘れてしまう。

力は「出すもの」であり「出せるもの」である。「安心して失敗できる学校」として、どれだけ失敗から学んだか試されるのが3学期。希望式、立志式そして卒業式に向けて挑戦を続けてほしい。

4月からの新しいステージに向けて、失敗を糧に力を蓄える3学期にしていこう。

「受験にカツ(勝つ)」恵方巻大会

始業式の代表生徒意見発表にもありますが、3年生は高校入試に向けて、冬休み中は学習会や面接練習に励んでいました。そして、最終日の1月11日(水)は、最後の力試しとなる実力テストが行われました。

そのテスト終了後、3年生保護者の皆さんから「これからの受験に向けた英気を養ってほしい。」という願いの込められた、「カツ入り恵方巻」が差し入れされました。

午前中いっぱい进行测试と向き合った生徒たちにとって、これ以上ない応援と頑張りへの御褒美となりました。保護者の皆様、ありがとうございました。



今年の恵方「南南東」
を向いて神妙な顔で
いただいています。



写真から、3年生たちの感謝と
うれしい気持ちが伝わってきませ
んか。

応援を自分の力に変えて、本
格的に始まる入試に立ち向かっ
てくれることでしょう。

1月の主な行事予定

17日(火)小・中JS

生徒は4時間授業・給食・清掃・帰りの会を
経て帰宅します。中学校の教員が小学校
の授業を参観し、小・中連携の在り方につ
いて研修します。

18日(水)中央委員会

19日(木)3年スプリングコンテスト

20日(金)英語検定 3年テスト週間

~22日(日)ふれあい作品展

23日(月)新入生保護者説明会

25日(水)職員会議

26日(木)立志式に向けた講話(2年生)

未来への懸け橋講座④

27日(金)3年5次考査

生徒委員会

28日(土)漢字検定

29日(日)市卓球選手権大会(中学生の部)

おめでとう!
受賞の記録

☆新春バレーボール大会

男子 準優勝

☆第47回青森県アンサンブルコンテスト

管楽7重奏 銀賞



感謝状をいただきました。

2学期末になりますが、法務省及び人権擁護委員連合会から感謝状をいただきました。これは、毎年開催されている「人権作文コンテスト」に毎年応募し、そのことにより人権問題について関心を高めたことによるものです。

生徒個人の入選はありませんでしたが、今年度はほぼ全ての生徒が、人権について考えたり調べたりしたことを作文にまとめることができました。そのことを認められたものであり、頑張ったかがありました。

今後も社会に目を向け、考える生徒でいっぱいの小中野中で
ありたいと思います。ありがとうございました。

